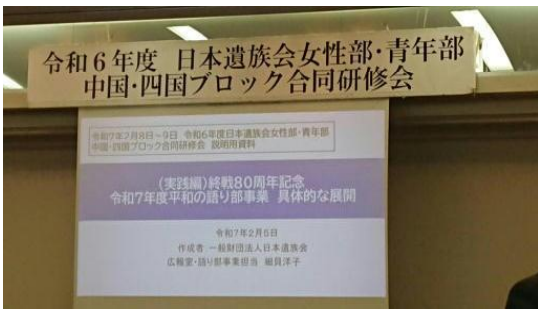




6.1 小松島市文化財冊子（児童用）を市教育委員会に要望し、実現

子どもたちにも歴史豊かな小松島市を知ってもらいたい一心で、教育委員会に児童用の文化財冊子を要望。令和6年1月から学校教育の中で活用されています。



R6.2.5 令和6年度日本遺族会女性部・青年部 中四国ブロック合同研修会

終戦80周年記念平和の語り部事業について研修会が行われました。日本遺族会本部の方針、語り部実践の共有、次世代継承の強化についての報告があり、大きな学びがありました。



R6.3.29 30 「勝浦川の水をきれいにする会」として、桜まつりに参加

「勝浦川の水をきれいにする会」として、自然の中でのアメゴ釣り体験のお世話に2日間関わらせて頂きました。釣れた時の参加者の皆様のはじける笑顔により、疲れも吹き飛ばしました。



R6.4.17 島根県浜田市との交流（総務常任委員会の視察）

災害発生時には、他県との情報共有や連携体制の強化に議会として積極的に取り組んでまいりました。地理的に離れているからこそ、非常時にこそ発揮される相互支援の力を、改めて確認し合う機会となりました。





R6.6.1 小松島市市政施行73周年の式典開催

小松島市は昭和26年6月1日に市政を施行。市民と行政が共にその歴史の意味を改めて確認し、これからの発展やまちづくりに向けての決意を共有し、副議長として万歳三唱をさせていただきました。



R6.6.1 第2回水道事業説明会開催

基幹水道施設更新計画及び市道田浦26号線等道路改良事業に係る説明会が行われました。



R6.7.2 防災講演会に出席

小松島市保健センターにて防災講演会が開催されました。アウトドアの活動・VR・ゲームなどを通し、防災を学ぶ取組に参加しました。今後に生かすことが出来る知識を習得しました。



R6.7.21 地域支援型農業（CSA 協議会） 6次化のアイデアを提供

小松島市で多く生産されているオクラの調理方法を工夫することにより、多くの世代にそのおいしさを改めて認識していただきました。



R6.9.30 市制施行 20 周年記念日に向けて吉野川市長と対談

原井市長様(吉野川市) と、地域の活性化など分野ごとの対談をさせていただきました。

貴重なお話を聞かせていただき、心が大きく豊かになる感覚を全身で実感いたしました。



R6.9.30 具体的対談内容

人口減少対策・教育環境整備・ごみ処理体制の強化など具体的な成果を上げています。今後は、持続可能なまちづくりと、学校統合・インフラ更新・物価高騰対策などを軸に、市民満足度の向上をめざすそうです。



R6.10.12 第 39 回県文化研修会・小松島市芸術祭開催

来賓としてお招きいただきました。地域の文化活動・芸術活動の発表と交流を目的にしており、開幕式から舞踊などの文化発表会、芸術祭と連携されており、有意義な一日となりました。



R6.10.19 県連合婦人会開催

県婦人会会長、市婦人会会長様と共に、女性がますます生き生き活躍していく社会を目指す結束を固めました。



R6.11 南小松島駅前トイレ完成

小松島市の政策監と、今後の南小松島駅周辺のますますの活性化について話し合いをしました。



R6.11 南小松島駅活性化プロジェクト開催

高校生の琴の演奏を拝聴し、音楽という文化が活性化を推し進める琴演奏にも、感動でいっぱいでした。



R6.11.24 小松島市逆風ハーフマラソン開催

元マラソン選手（現国会議員）の松野明美氏と女性目線を生かした交流を通し、積極的な行動を誓いました。



R6.11.28 児童のオリエンテーリングでのサポート

オリエンテーリングで拠点の一つが前山古墳でした。石棺が出土した貴重な文化財を表す石碑に、児童達は興味津々でした。



R6,11.28 クイズ形式で文化財に興味をもってもらおう

前山古墳発掘調査が行われたのはいつでしょうというクイズ形式で興味を持ってもらいました。



R6,11.28 児童レクレーション大会に参加

オリエンテーリング後、体育館でじゃんけん大会などのレクリエーションを通じ、児童のグループの結束力をさらに高めました。



R7.1 シニア食堂開催

コロナ禍以降、食事をとることが孤独であったり、個食で孤立感を感じるとの声が多くあがりました。月1回開催し、皆さんが集まれる場を協力者の皆様方とボランティア活動を提供しています。



R7.1 地域支援型農業（CSA 協議会） で生春巻きで生野菜を包んで 食べる企画を開催

子どもたちが野菜本来のおいしさを感じ取り、いくらでも食べられるという感想が印象的でした。野菜が苦手な子どもたちを減らしていきたいと感じました。



R7.1.12 自衛隊協力団体新年互礼会開催 支援団体「松空会」を立ち上げた叔父ととも に、海上自衛隊第 24 航空隊の皆さまと 意識を共有する機会をもちました。



R7.2.8 歩行者天国に関しての状況につい ての聞き取り

インクルーシブ遊具と狸広場の間の道を警備している方に状況の確認をさせていただきました。



R7.2.16 生野菜のアイデアによる 6 次化 達成へ

6 次化とは、農業をつくるだけで終わらせず、加工（2 次）と販売・サービス（3 次）まで一体的に取り組むことです。

ケール、白菜、赤大根などを生野菜をアイデアをこらしたレシピを参加者で考案しました。



R7.2.16 生野菜をアイデアによる6次化達成へ

県農林水産部の皆様方と、野菜を使った6次化のレシピについて、参加者のアイデアをクリップボードに貼り、集約しました。



R7.2.16 生野菜をアイデアによる6次化達成へ

オリジナルを生かしたアイデアレシピは何種類も及び、県農林水産部の皆様方と取組の重要性について話し合いました。



7.2.16 生野菜をアイデアによる6次化達成へ

県農林水産部の皆様方と情報共有を常々行い、生産者さんの農作物をあらゆる6次化につなげていくための結束を強めました。



R7.3.7 特産物育成強化育成実践大会

特産物育成強化育成実践大会が盛大に開催されました。後藤田知事の農業にかけ熱い思いをお聞かせ頂き、その後は生産者の取組が紹介され、地域における農業の重要性を強く感じました。



R7.3.7 農林部長や生産者の方々との 結束

今後の農業の在り方、農業の担い手を増やしていく方法など、生産者の方々を救う新たなアイデアに胸が躍りました。



R7.3.28 第2回水道事業地元説明会 開催

第2回水道事業地元説明会が水道局にて開催されました。水道料金の財政収支シミュレーションの検討条件及び比較などが話し合われました。

安全対策の強化
が整っている教室の活用としてはどうか。
危機管理部長 教育委員会等と協議し、避難場所として教室活用に向け検討していきたい。

都市整備部長 緊急性、危険性の高い箇所から順次、視覚効果を用いた効果的な交通安全体制の実施に努める。

政策監 屋内プールは事業者意向調査に向けた準備を進め、フィットネス機能は既存施設の利活用も含め検討する。

近藤 港とつなぐ、歩きたくなる道の整備を。産業振興部長 快適な歩行空間の形成に取り組んでいきたい。

近藤 津波時には避難場所の多くは屋上や廊下であり、熱中症や低体温症等二次被害につながる恐れがある。二次避難として空調環境を整備する。

近藤 通学路や生活道路に視覚的な効果を用いた安全対策の推進を。都市整備部長 まずはゾーン30の整備を確実に進め、整備効果を検証しつつ、引き続き、生活道路や通学路の交通安全実現に努めたい。

近藤 インクルーシブ遊具近くの女子トイレは3基全てが和式、たぬき広場横は和式2基、洋式1基であり、洋式トイレの少なさが課題。子どもの使用が多い中、使いづらい。夜は暗く、老朽化しており、誰もが使いやすいトイレの早急な整備を望むが。

都市整備部長 老朽化に伴う機能面、衛生面、安全面が課題。令和7年度に新築工事に着手し、バリアフリー新基準に対応し整備する。

近藤 たぬき像後ろの展望リング
たぬき像
景観モスト
ベンチ
改修図面(案)イメージ

近藤 魅力あるたぬき像の修景施設の再整備を。都市整備部長 擬岩を撤去し、滝に代わる水景設備の整備が必要。安全に体感できる施設整備に向け努める。

近藤 津波時には避難場所の多くは屋上や廊下であり、熱中症や低体温症等二次被害につながる恐れがある。二次避難として空調環境を整備する。

答 令和7年度に、新築工事に着手する

新風はなみすき 近藤 純子 議員

小松島ステーションパークの
トイレの整備を優先的に望むが

実績 県内2例目のゾーン30プラスに、国庫補助金を活用し、令和8年度当初予算計上されました。区域内連携を用いることによって、小松島市内の通学路や生活道路が画期的な安全対策の整備が進むようになります。

令和6年度 通学路の安全対策実施



通学路の両サイドの側溝工事や、歩行者も車も安全に通れるような「ゾーン30」は、生活道路をエリアごとに最高速度 30km/h へ制限し、歩行者・自転車の安全を高めるための交通規制であり、「ゾーン30」の拡大に努めました。



普通自転車等及び歩行者等専用標識を設置

危険な県道小松島佐那河内線の歩道部分に普通自転車等及び歩行者等専用標識を要望・設置しました。



より安全に道を渡れるよう横断歩道の白線がほとんど見えない状態であったため塗り直しと整備を要望・実現



カーブの急な通学路では、車がスピードを出し中央線を越えて膨れて走ってることが多々あるため、中央線などの白線の塗り直しと、減速の表示を要望・実現